

聖隷浜松病院眼科専門医研修プログラム (聖隷浜松病院)

1 はじめに

世界基準の臨床と研究を、その手に。

本プログラムでは、最先端の手術手技や臨床知識を上級医から直接吸収しつつ、臨床研究のデザインから実践までを網羅的に習得します。確実な専門医取得を通過点とし、生涯通用する専門性を養うことが目標です。また、医師の働き方改革にも注力しており、非効率な業務を排除した「学び」に集中できる研修環境を約束します。



プログラム統括責任者 聖隷浜松病院 眼科部長 朝岡 亮

2 目的

眼科全領域（角結膜、緑内障、白内障、網膜硝子体・ブドウ膜、屈折矯正・弱視・斜視、神経眼科・眼窩・眼付属器）において、高度な医療を実践できる眼科専門医を養成します。

また、世界水準の臨床研究に従事することで科学の発展を牽引し、我が国の医学および国力の向上に寄与することを目指します。

3 研修病院群

(1) 専門研修基幹施設

聖隷浜松病院アイセンターは、白内障（2024年度2,024件）、緑内障（502件）、網膜硝子体（361件）に加え、眼形成・涙道手術で年間1,403件という国内屈指の手術実績（2024年度）を誇ります。研究面でも年間20～30編の英文論文を輩出する高いアクティビティを維持しており、臨床・研究の両輪で世界水準の研鑽を積むことが可能です。

また京都府立大学眼科や大阪公立大学眼科とも連携した研修を行っています。

(2) 専門研修連携施設

連携施設である聖隷富士病院でも上級医の継続的な指導を受けながら研修を実施することが可能です。

4 専攻医受入数

1名

5 研修期間

4年間

6 研修計画（例）

1～3年目 聖隷浜松病院眼科で研修

4～5年目 聖隷浜松病院眼科または聖隷富士病院眼科で研修

7 問い合わせ先

総合病院聖隷浜松病院 人材育成センター

E-mail: hm-kenshu@sis.seirei.or.jp

TEL : 053-474-2261 FAX : 053-474-2262